

たか、し

<http://www.suginami-school.ed.jp/takaido4show/>

杉並区立高井戸第四小学校

あきらめない心 今できることを精一杯頑張る

副校長 米山 美智子

何をするにも気持ちの良い季節となりました。2学期より、校外に出て、地域の自然や町の人と触れ合ったり、様々な講師の方においでいただき、お話を伺ったり、体験したりする活動ができるようになりました。

2年生は生活科の「町探検」の学習で、西荻の町のいろいろなお店をグループごとに訪問しました。お店の様子を見学したり、インタビューをしたりして、たくさんの発見をしてきました。また5年生は、総合的な学習の時間のテーマ「私の未来予想図」で、都立農芸高校を訪問させていただきました。生徒会の皆さんが、5年生のために学校の紹介や校内を案内してくださいました。園芸や食品、造園などの専門的な分野の学びをされている高校の様子に、とても強い関心をもち、真剣に話を聞き、メモを取っていました。3年生も社会科の学習で、学校の周りの様子を実際に歩いて見学したり、スーパーマーケットを訪問してお店の工夫を伺ったりと、様々な発見をしていました。教科書や資料からだけではわからない、本物に触れ、人のかかわりの中で、子供たちは大きな学びができたようです。保護者の皆様や地域の皆様のご支援に感謝申し上げます。

さて10月は、オリンピック・パラリンピック教育の一環で、2つのイベントがありました。

17日(土)には、パラアイスホッケー選手の安中幹雄氏においでいただき、3学年ずつ講演をしていただきました。右足を失ってから立ち直ることができたきっかけや、パラアイスホッケーとの出会い、パラオリンピックに向けて努力したこと、銀メダルを獲得した2010年のバンクーバーパラリンピックでの戦いのことなど、たくさんお話をしていただきました。

安中氏のお話の中の言葉を紹介します。

もう無理だと決めた瞬間に
全てが終わる。
まだやれると決めた瞬間に
全ては始まる。
終りも始まりも
決めるのは全て自分。
言い訳なんか、存在しない。

一番大切なもの
絶対にメダルを取るんだ
という強い気持ち
自分の目標を見つけ
その目標に近づくためのことを
毎日続けるということ
日々の積み重ね!

20日(火)は、東京都が主催している事業「夢・未来プロジェクト」で元プロ野球選手の佐藤隆彦氏(G.G.佐藤氏)においでいただきました。6年生には体育館で講演をしていただき、5年生にはバッティングの実技指導をしていただきました。講演は、オンラインで教室にも放送し、全校でお話を伺いました。佐藤氏からも、子供たちはたくさんのお話を学びました。

「念ずれば 花開く」(「念ずれば 叶う」)
「緊張は、努力の証」
「もっている力以上のものを出そうとすると
失敗する — もっている力すべてを出そう」

このコロナ禍において、制限されることが多い毎日ですが、子供たちには大きな夢をもち、あきらめずに頑張る気持ちを育てていってほしいものです。

11月の生活目標 生活指導委員会 ～寒さに負けないからだをつくろう～

段々と朝夕の気温が下がってきました。これから空気がより一層乾燥するため、様々な感染症が流行する時期でもあります。これからの本格的な寒さに備えるため、寒さに負けない体づくりが大切です。学校においては、日頃から「手洗い・うがいの励行」「好き嫌いをなく食べる」ことなどを指導しています。ご家庭では、学校での指導事項に加えて、気温に合わせた衣服の着用、ハンカチ・ティッシュの携帯などの声かけをよろしくお願いいたします。規則正しい生活を心がけ、心身共に健康に過ごせるようお願いいたします。

音楽室より

音楽担当

音楽学習発表会が迫ってまいりました。今年度は、コロナ禍でこれまでとは異なる形で学習に取り組んでおりますが、子供たちは協力しながら日々頑張っています。

音楽学習発表会は、体育学習発表会と同じように、子供たち一人一人が輝ける場です。中には、緊張する人や、不安を感じる人もいるかと思えます。しかし大切なのは、緊張や不安に打ち勝つための自信をもつことです。失敗を恐れずに自信をもって取り組むことの大切さを、授業で子供たちに伝えていきます。

限られた時間ではありますが、子供たちが作り上げる音楽学習発表会をお楽しみください。

家庭科室より

家庭科担当

家庭科の学習では、衣食住などの内容について実習や観察、調査を通して家庭生活に意識を高めていけるように学習をしています。

コロナ禍において制限される学習内容もありますが、児童が生活を見つめ、実感し、問題意識をもって課題を解決できるよう柔軟に対応していきたいと思えます。

家庭科の学習は日常生活との関連を図ることでより学びが深まります。今後ともご家庭での実践や声かけなどのご協力をよろしく申し上げます。

学校図書館より

学校司書

感染症予防対策のため学校図書館ではカウンターの他に児童が利用する机にもパーテーションを設置し、クラス全員で図書館内での授業ができるようになりました。しかし、読み聞かせは密になるためクラス全員の子供たちに本が見える位置に集まってもらってすることができません。授業では工夫をしながら、本の世界を楽しめるように読み聞かせをしていますが、距離を置いていることもあり、従来の「読み手と聞き手の一体感」には及ばないように思います。

子供たちは本を読むのは苦手と感じていたとしても、お話を聞くのは大好きです。ぜひご家庭では寄り添って読み聞かせをしていただき、学校図書館から借りてきた本は、感染症予防として読書前後の手洗いなどをしていただき、本の世界を楽しんでいただければと思います。

4年1組

○『動物と話せる少女リリアーネ』 白い犬が母ねこはなれ子ねこを助ける話です。私は犬をかわせたくないママに犬をかうと言い切ったところに感動しました。

○『若おかみは小学生②』 春の屋という温泉旅館の話です。太めのまやが来た時に、ご飯を食べなかったので、オッコと康さんが相談して低カロリーのご飯を考えているところがおすすめなので読んでください。

○『多摩川に捨てられたミーコ』 本当にあった話です。最初は捨てねこだったけど、かい主が見つかってミーコが幸せにくらすところに感動しました。

○『たまごの魔法やトワ』 これは人間のなやみごとを魔法のたまごがかいけつする話です。チュチュという子がアイドルを目をかがやかせて見ているところがとてもかわいくておすすめです。

○『日本縦断！地理クイズ旅行〔地理・地名編〕』 この本は、覚えて旅が20倍楽しくなる豆知識的な地理クイズがたくさんついています。地名などのむずかしいクイズがあります。

○『四つ子ぐらし』 四つ子だけでくらす話。でも子供だけでくらすのはトラブルだらけ。例えば子供だけで家事をしなければならぬ。それを協力して乗りこえるところが見どころです。

○『若草物語』 マーチ家の四姉妹が助け合いながら生きていくお話です。四姉妹がゆめのお城をえがき、ゆめに向かってつき進むところがワクワクしておすすめです。

○『デブの国ノッポの国』のエドモンドチェリーが、ぼうけんをするところ。デブの国とノッポの国が、逆になってたかう話です。迫力があるので注目してください。

○『夢のズッコケ修学旅行』 主人公は、ハチベエ・ハカセ・もーちゃんという男の子です。おもしろいところはお弁当の上にカラスのフンを落とされたけど、そのまま食べてしまうところ。おすすめです。

○『リトルジニーキュートなペット』 所々かわいい絵もあって、面白いシーンやドキドキなシーンもあります。アリという女の子がジニーのまほうでピンチを切りぬける楽しい話です。

○『もっと残念な生き物事典』 これは生物のざんねんところがたくさんついています。おすすめは、牛が一番地球でくらしやすい体をしているところ。おすすめです。

○『危険な生物大百科』 力・速さ・危険度が分かり、その生物がどれだけ危険なのか、そして対処方法も分かります。例えばチーターは鼻が弱点です。このようなことが書かれていて勉強になります。

○『さがしています』は、家やけるのを防ぐために、ものをこわしたりして、戦争のひがいをなくす仕事をしている子供の話です。たくさんの子供がぼくで亡くなっている、戦争がいけないと分かります。

○『先生、しゅくだいやすれました』は、子供たちが宿題をわすれてしまい、先生は、その理由を全て聞いてしまいます。先生も宿題を作るのをわすれてしまうのが面白いところです。

○『奇人・変人・大天才』 この本は、い大人に起きた出来事をまとめた本です。絵や文をお笑いのようにまとめてツッコミを入れる所が面白いのでおすすめです。

○『花さき山』 あやがりっぱな花を咲かせるお話です。しんぼうすることできれいな花が咲きます。花さき山はどこかにあるのだと思うし、ぼくはあると思います。

○『学校が10倍楽しくなる心理ゲーム』 スポーツや勉強が何%あっているかや、自分がどんな性格なのかを知ることができます。ぼくは、体育は100%、国語は70%でした。

○『科学のお話』 これは体や動物や宇宙の不思議などについてついている本です。イラストの説明が分かりやすいです。自然かんきょうで有名なレイチェル・カーソンの話ものついています。

「おすすめの本を紹介します」

4年1組

- 『ふしぎな声のする町で』お父さんが、お母さんの大切にしている物をまちがえてすててくださいと言ったところがおおすすめです。お父さんがこん乱してたのんだところがおもしろいです。
- 『ゲームってなんでおもしろい』この本は、ゲームの歴史を知りたい、ゲームはどうやって作られているかなどを知ることができます。ゲームのなぞも、この本で丸分かりに？
- 『秘密の花園』主人公のメアリは、荒野(ムーア)というところに引っ越します。お屋敷にはリアスの花園があります。メアリは花園を探しに行くたびに、何かを発見するのがおもしろいです。
- 『10分で読める本 4年生』にはいろいろなお話がのっています。心に残ったのは坂本龍馬です。努力をし、いろいろな人と出会い、歴史を作り上げていったすごい人です。
- 『蜜蜂と遠雷』この本は音楽のお話で映画にもなりました。少年少女が音楽家になるために努力していくお話です。音楽が好きじゃない人も好きな人も楽しく読める本です。
- 『ねがいがかなう不思議な日記』苦手なことを日記に書くとかかなうという話です。じゅんべい君が「50m泳ぎきる」というゆめを日記に書き、本当に実現させてしまうのが不思議でおもしろいです。
- 『グレッグのダメ日記～なんとかやっていくよ～』グレッグが日常で起きる友達とのトラブルや自分に迫る危機をようしやない毒舌で語るところで、どうしても笑ってしまいます。
- 『子ども六法』自分を悪い人から守る法や大人になるまでを知っておきたいことがのっています。特に民法は身近に起こりそうなことが書いてあって、法律がよく分かります。
- 『ばけものつかい』ごいんきょさんというおじいさんが、目の前にお化けが出てきているのにこわがらないのがすごいと思います。

4年2組

- 『かいとう二十面相』です。さまざまななぞを名たんていとそ助手たちがかい決し、かいとうとたたかう話です。シリーズになっているのでぜひ読んでください。
- 『ルドルフとイッパイアッテナ』です。ルドルフという黒色のかいねこが、この本を書いたという設定がとても好きです。
- 『ドリトル先生』です。ドリトル先生という医者が旅をする話です。いろいろな動物が出てくる楽しい話なのでぜひ読んでみてください。
- 『そばせい』は清さんが赤い葉っぱをなめたら消化が良くなると思ったら、清さんはそれでとけてしまいました。そしてそ母がはおりを着ているところがおすすめです。
- 『ぼくは上手にしゃべれない』という本です。きつ音のぼくが放送部に入り、友達に背中をおしてもらったことで、かん単には治らないきつ音がかいぜんする話です。読んでみてください。
- 『ラストで君はまさか！と言う(見えないひみつ)』という本です。たくさんのひみつに関する話ののっています。ふしぎなところがおもしろいです。
- 『放課後怪談部』です。いろいろなこわい話がつまっていた読みやすくおもしろいです。この本で一番おもしろかったのは、別れ話です。

4年2組

- 『25の小さなお話』です。この本は、題名のとおりに、25この話がのっています。漢字の横に読みがながふってあるのに加えて短編なので、読みやすくして良い本だと思います。みなさんも読んでみてください。
- 『ぼくは上手にしゃべれない』です。主人公がきつ音だったけれど、あることをしてしゃべれるようになったのがいいところだと感じました。
- ぼくは、『バスケットボール』という本をおすすめします。理由は、バスケットボールのことを1から書いてあり、練習の仕方がわかりやすいためおすすめします。
- 『いみちえん』です。理由は、漢字が学べることとクイズがのっているからです。「ミコトバツカイ」が「まかつき」をたおす本です。
- 『空へ』です。この本はお父さんが死んで、古いアパートへ引っこしてきた家族のきずながえがかれた心温まる本です。
- 『アラジン』はすべてのお話の内容がちがうので、次はどんな内容やてん開になるのかときどきします。ぼくは、この本が好きなのでぜひ読んでみてください。
- 『小公子』という本です。これは、おじいさんがはくしゃくで、そのまごがあとつぎとしてはくしゃくなる本です。ぜひ読んでみてください。
- 『赤毛のアン』です。この物語は、孤児院にいた女の子のアンが、とある家に引き取られてドキドキ、ワクワクな毎日をすごすお話です。大人も子どももおもしろいと思える話なので、ぜひ赤毛のアンを読んでみてください。
- 『戦国ベースボール』です。なぜなら、歴史の人物が出てきて勝負をし、どちらが勝ってホームランを打つかなどがとてもわくわくするからです。
- 私は、『ハッピーノート』という本をおすすめします。受験に向けて、じゅくの勉強をがんばる女の子の話です。おもしろくて、最後に少しびっくりします。ぜひ読んでみてください。
- 『秘密のスイーツ』という本です。リサという女の子が雪子という子に会って、いっしょに友達を作るお話です。図書館にあるので読んでみてください。
- 『めざせ！ワールドカップシリーズ』です。ぼくの好きなサッカー選手がどうやって成長してきたかや、どのクラブを回ったかなどが分かる本です。
- 『オズのまほう使い』です。主人公のドロシーが、いろいろな仲間と出会って、ハラハラドキドキのぼうけんが次々と出てくるのでとても楽しいお話です。
- 『ぼくらの奇跡の七日間』です。理由は、ある症状で大人が星が丘に入れなくなったときに子どもたちが悪い大人たちに星が丘で天ぼつをくだすところが面白いです。
- ぼくがおすすめする本は、『放課後怪談部』という話です。いろいろなこわい話が書かれてある本です。ぼくはこわい話が好きなのでおすすめします。
- ぼくがおすすめする本は、『幸福の王子』という話です。この話は王子がびんぼうな人に自分のほう石をあげて幸せにする話です。最後は、感動します。大きい文字なので1年生にもおすすめです。
- 『地球の大研究』の本は、地球のことが書いてあります。台風や火山がどのようにできたのかなど、たくさんのことが書いてあります。

11月の行事

日	曜	行事予定	朝遊び	遊ぼう会	校庭開放	授業時数					
						1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1	日				【開】 1:00～						
2	月	全校朝会 伝統工芸見学 (4-1)				5	5	5	6	6	6
3	火	文化の日			【開】 1:00～						
4	水	午前授業			【開】 2:30～	4	4	4	4	4	4
5	木	社会科見学 (3) 理科出前授業 (5)			【遊】	5	5	6	6	6	6
6	金	午後B 朝学習 伝統工芸見学 (4-2)			【遊】	5	5	6	6	6	6
7	土	土曜授業 (公開 1校時:3年 3校時:6年)				4	4	4	4	4	4
8	日				【開】 1:00～						
9	月	全校朝会				5	5	5	6	6	6
10	火	縦割り班活動				5	6	6	6	6	6
11	水				【開】 2:30～	5	5	5	5	5	5
12	木	午後B 安全指導 朝学習			【遊】	5	5	6	6	6	6
13	金	高尾わくわくピレッジ (5・6)			【遊】	5	5	6	6	6	6
14	土				【開】 1:00～						
15	日				【開】 1:00～						
16	月	全校朝会				5	5	5	6	6	6
17	火	避難訓練				5	6	6	6	6	6
18	水				【開】 2:30～	5	5	5	5	5	5
19	木				【遊】	5	5	6	6	6	6
20	金	朝学習 音楽学習発表会リハーサル				5	5	6	6	6	6
21	土	音楽学習発表会				4	4	4	4	4	4
22	日				【開】 1:00～						
23	月	勤労感謝の日									
24	火	午後B 全校朝会				5	5	5	6	6	6
25	水				【開】 2:30～	5	5	5	5	5	5
26	木	朝学習 理科出前授業 (3)			【遊】	5	5	6	6	6	6
27	金	縦割り班活動 理科出前授業 (3)			【遊】	5	5	6	6	6	6
28	土				【開】 1:00～						
29	日				【開】 1:00～						
30	月	全校朝会				5	5	5	6	6	6

「朝遊び」の再開については、改めてお知らせします。

【遊】 「遊ぼう会」 15:45～16:30
 【開】 「校庭開放」 13:00(14:30)～16:00

SC スクールカウンセラー
 来校日11/10(火) 17(火) 24(火)
 CS 学校運営協議会 11/10(火)